



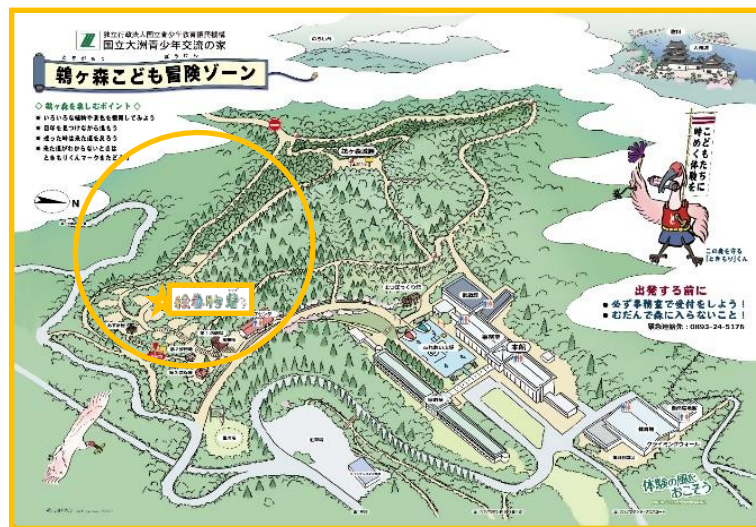
はじめに

新学習指導要領が改訂され、英語の教科化が決まった頃、「英語なんて学ばなくていい!」と思い込んでいる子どもたちに「英語にふれる」機会を作りたいなと思っていました。

また、「虫なんて嫌い!」「運動が苦手!」「なぜ勉強しなくちゃいけないの?」などと思っている子どもたちがちょっとでも好きになってもらえたらとも思っていました。

そこで、漫画やイラストが好き! な子どもたちは少なくないと、子どもたちが大好きな人たちに「伝えたい日本のこと」をテーマに様々な切り口で「絵巻物」を描いていただき、設置しました。山城があったこの森にふさわしく「絵巻物砦」と名付けました。まるで迷路のような砦を超えると標高203メートルの頂上には「鶴ヶ森城跡」があり、大洲城が見ることが出来ます。

この「えいご冒険ミニ図鑑」は、ほんの少し英語や歴史、文化、自然にふれながら、気が付けば森の中を歩くようになっていきます。絵巻物をめぐりながら、冒険し、苦手が好きに変わる体験になればうれしいです。



【感謝】

2005年愛・地球博「森の自然学校」※1 絵ものがたりの散歩道※2 をモチーフに開発しました。ありがとうございました。

※1 当時のHP<http://www.expo2005.or.jp/jp/C0/C3/C3.9/C3.9.2/C3.9.2.1/index.html>

※2 愛知県の愛・地球博記念公園内の環境学習施設「もりの学舎」で今も体験できます。

http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/manabiya_blog/2020/03/15/soyoko/





学びの流れ

- 1 オリエンテーション (10分)
- 2 「えいご冒険ミニ図鑑づくり」 (90分)
- 3 答え合わせ動画と聞き取り記入 (20分)
「アドベンチャー・フォニックス」
- 4 感想のわちあい (10分)

※ダウンロードし、事後学習用として
自宅や授業等で実施可



指導者用資料

解答

国立大洲青少年交流の家

National Ozu Youth Friendship Center



【準備1】 オリエンテーション動画を見よう！

【準備2】 ワークシートを折ろう！



えいご冒険ミニ図鑑 (表)

【体験後】 動画教材を聞き取れた発音を記入



えいご冒険ミニ図鑑 (裏)



【アドベンチャー・フォニックスについて】

「えいご冒険ミニ図鑑づくり」の事後学習として、「アドベンチャー・フォニックス」の音声動画を作成しました。小さなお子様も保護者のサポートがあれば、対応できます。

身体感覚でつかんだ森の記憶とともに、「②聞く学び」になるよう、動画教材により一つ一つの単語を聞き取り、自分の耳で聞き取った音声を記録します。愛媛大学・英語教育センターのイアン先生やアメリカに暮らす同世代の小学生・中学生の発音を準備しました。他国で日本語を学んできた方の応援メッセージもあります。日本文化や外国語、自然に親しみ、学ぶ意欲につながることを願っています。

別プログラムの「時めく絵巻物めぐり」のワークシート（③書く④話す）と併用すると理解が深まります。

国立大洲青少年交流の家
鶴ヶ森こども冒険ゾーン

① 図鑑シートを完成させよう！
※ 図鑑シートは、ポスターになるよ！

出発する前に
●必ず事務局で受付をしよう！
●むだんで森に入らないこと！
開館時間：09:30～16:30

恵天候時は
①だけ
チャレンジ！

やってみよう！
時めく絵巻物めぐり

①うらの「図鑑シート」の□に【a/i/v/e/t/h/i/s/m/o/m/e/n/t】のどれかを入れて完成させよう！ まつぼっくり館 と 自然環境館 にヒントのイラストが掲示されているよ。

【例】 問題 □nife 答え k nife

おまけクイズ
まつぼっくり館に
大きな木があるよ！
何人までかこめるかな？
人

②「絵巻物とりで」の「絵巻物6つ」の中に「A」がつく単語がかくれているよ！
[]の中にその単語をかきうつそう。

おまけクイズ
Aとaは、
いくつ見つけた？
こ





【こどもたちへ】

この「えいご読み物」は、英語学習の①読む ②聞く ③書く ④話す のうち、②聞く「英語を聞く」が目的です。

冒険にまつわる単語を愛媛大学英語教育センターの中山晃先生とイアン・ダウン先生と選びました。そして、ニュージーランド出身のイアン先生とアメリカで暮らす小学生と中学生の女の子に選んでもらい、発音練習用動画に協力してもらいました。日本でも愛媛と他県とでは、発音が違うように、国や地域によって、発音は違います。

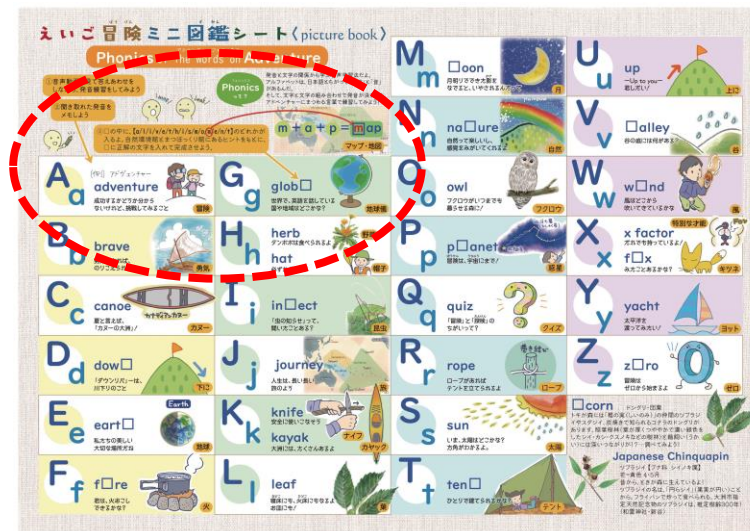
よく聞いて、「自分の耳で聞き取った音声を自分なりに記録し、発音を練習してみてください。」

「聞いたことあるけど、こんな風に言うんだ!」「冒険に行ってみたい!」などと聞きながら、英文にふれてみましょう。みなさんに宿っている「いのちのボタン」がキラキラ輝きを増すに違いありません。

【準備1】 オリエンテーション動画を見よう!



【準備2】 ワークシートを折ろう!



【体験後】 動画教材を聞き取れた発音を記入

